

【3.意見書】

購入前セカンドオピニオン・保有物件投資分析

サンプル

①名古屋市●区 新築RC
②中村区●町 超築浅RC 違反建築
についてコメントをさせていただきます。

- ・まずはじめに、新築をご購入されるのではなく、ご自身で土地を購入し、プランを考へてRCやS造を新築されることを推奨させていただきます。
- それを始める前に新築提案者とコンタクトを取ることで、新築のスキルとノウハウが身に付きまますので勉強のためコンタクトを推奨させていただきます。
- ・さて本題でございますが本件は二件ともにババ抜き物件です。二物件とも転売益が上乘せされております。仮に15年で売却しても、キャピタルは出ません。マイナス事業です。
- ・利回りは新築築浅でも6.5%以上は必須です。ご自身で建築なされると7%を確保できるケースが多いと思われまます。
- ・違反建築物件は、銀行評価がゼロの為、購入してしまうと会社の財務評価が悪化まます。負債だけが計上される扱いとされまますので、今後のお買増しの足かせになり、触ってはいけない物件です。尚、違反部分を適法化するよう、建築確認申請図面のとおり改築した場合においても、収益性の良い物件になるのであれば改築費および退去立退き料を計上して売却益を見込めるか検証まます。
- ・違反建築物件に融資する銀行はほぼありません。金利4.3%~4.8%のノンバンク系で1社ありますが基本的にネガティブです。よって、出口戦略において重要となる「買手の融資」が付かず、売却が見込めまます。
- ・逆に、本件のような物件をご自身で建築されたら宜しいのではないでしようか。
- ・例えば、名古屋市●区●町の物件を例に、ご自身で建築される場合の費用=本件の原価を予測まます
- ①土地取引相場は3000万円位と推察いたしまます。土地面積約100㎡×実勢単価30万円/㎡位
※接道が北道路のため弱いです。接道北の土地は、南向きバルコニーを作ると、南側隣地建物が高層化した場合に日が当たらなくなるため安いです。
- ②建物代は、RCは1坪100万円の建築で概算を出しまます。西区那古野は建築延べ面積215坪×100万=2.15億です
- ③土地3000万+建物21500万=24500万
これに設計監理報酬3%と土地仲介手数料3%を加算まます。24500万×1.03=25235万=これが概算原価です
- ④収益性の判定
(1) レントロール賃料 1672万/年+25235万=6.62%
→事業性 OK になると思ひまます。
(2) 店舗除くと 賃料 1287万/年+25235万=5.1%
→事業性 NG
→設計段階で改善案を検討。間取を小さくして戸数を増やす案などで収支を試算まます。
- ⑤謄本を開けて実態の原価を検証まます。
 - ・土地には3200万の抵当権がついてまます=ほぼ予測どおりでした
 - ・建物代は、17000万の抵当権がついてまますので坪82万で建ててまます。思ったより低コストで建てられてまます。
 - ・土地3200万+建物17000万=20200万
 - ・20200万×設計管理料3%+土地仲介料3%=21,412万=実際の原価
 - ・収益性の判定
店舗除く賃料 1287万/年+実際の原価21412万=6.0%
→事業性 NG
→すぐ転売するしかない
→違反建築に手を出す投資家が、中々現れないことは分かっている
→賃料を上げて収益性の魅力を高めるしかない
→苦肉の策で1F駐車場を違法改築して店舗増築し、賃料UP
→店舗含むレントロール賃料1672万+原価21412万=7.83% バリューアップ成功
→超資産家であれば違法建築でも融資を使わないうで現金購入する可能性あり
→売り出し価格の設定
→現市況は売り手市場=利回り6.0%で設定
→店舗含む賃料1672万/年+6.0%=27880万で売り出しに至る
→粗利益 売り値27880-原価21412=粗利益6468万円

以上



株式会社アップルアドバイザーズ